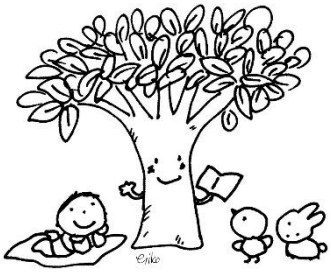
保護者の皆さま



2020 年 8 月 1 日

真栄原カトリック幼稚園
園長　シスター寺田陽子

いよいよ夏休みが始まります。

新型コロナウイルス感染状況も日々変動する中で、保護者の皆さまのご理解とご協力により無事に夏休みを迎えることが出来そうです。心より感謝申し上げます。

新学期のスタートも遅れましたが、子どもたちは元気いっぱい沢山のことに挑戦していたように思います。先日の年長組のミニミニ音楽会も全員参加で無事終えることが出来ました。今年の夏休みは 20 日間ほどですが、何よりも健康管理を優先しながら、普段できない体験を家族でたくさんできるといいですね！

預かり保育の利用をなさる方もいらっしゃると思いますが、子どもたちの気持ちの中には夏休みという普段とは違う気持ちがあることと、子どもの体調管理に十分気を付けた上で、慎重に送り出してください。子どもの気持ちに寄り添って、家族で一緒の日、早いお迎えの日などを作って「あなたに、気持ちは向いているよ！」というメッセージを送りながら、メリハリを作って休み中を過ごしてください。特にこの現状の中で必ずしも旅行に行かなくても「お父さんやお母さんは忙しいけれど、自分たちのことをいつも考えてくれているんだ」という気持ちがもてると大丈夫！！

長い休み中、子どもたちはつい気も緩みがちになりますが、楽しく有意義に過ごせるように、家族で夏休みの約束をしましょう。

・・・コロナウイルスに感染しない、　免疫力を高めよう！・・・
・・・食生活に気を付けよう・・・

- 早寝、早起をし、あいさつをしっかりしましょう。
- 外に遊びにいくときは帽子をかぶり、どこで、だれと、何をして遊ぶかをいってから、遊びにいこう。
- 水遊びや、花火で遊ぶときは大人と一緒にしましょう。
- 冷たいものの食べ過ぎ、飲みすぎに気をつけましょう。
- テレビ、ゲームは時間をきめて、長すぎないようにしましょう。
- 知らない人には、絶対についていかない。
- 休み中のお手伝いを話し合って決めましょう。
  （毎日、実行！）

家族の一人ひとりが、「ちょっと気を付けて、ちょっと知恵を絞って、ちょっと工夫して、それぞれのできることを実行すれば、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんそれに、近所の人たちが助かったり、楽になることがありますよ」

休み中こんな事に気を付けてみませんか！

子ども同士のケンカ、トラブル　・・・「どうしたら解決できる？」と子どもに聞く
親まで感情的にならないで！

自分で決めたことが子どもの自信に　・・・子どもの選択が失敗しても責めないで

子どもの言葉を聞こう　・・・親の願いを押し付けないで

ゆったりとした気持ちで　・・・ポイントは親の気持ちの伝え方です。

子どもが自分でやりたい事を　・・・親の願望に子どもを誘導しない

兄弟姉妹で比べない　・・・重視するのは結果ではなく、子どもの満足度
心のどこかで周りの子と比べていませんか？

先に決めつけていませんか　・・・子どもが本音を言える雰囲気ですか？
失敗から学ぶことに心を配りましょう。

教皇フランシスコの言葉を紹介します。

川は自分の水を飲みません。木々は自分の実を食べません。
太陽は自分自身を照らしません。花々はその香りを自分自身に
向けてながしません。他社のために生きることが自然界の法則です。
私たちは皆、互いに助け合うために生まれました。それがどんなに厳しい
ことであっても・・・
あなたが幸せなら、あなたの人生はすばらしい。
しかし、あなたのおかげで、他の人々が幸せになるなら
もっとすばらしい。

コロナウイルス感染の終息に向けて取り組むすべての人、医療従事者の方々の健康が守られますように祈りましょう。